

助成額

区分	分類	往復利用		
		片道利用 通年	右記以外 (通常金額)	往復路いずれかが 4～6月の場合
個人 能登町共通商品券	大人	1,000円	3,000円	4,000円
	小人	1,000円	2,000円	2,000円
団体 商品券または助成金	大人	2,000円	4,000円	5,000円
	小人	1,000円	2,000円	2,000円

※大人：搭乗日現在12歳以上の人、小人：満3歳以上12歳未満の人
団体は、5人以上で構成され、その全ての人と同じ日に同じ航空便に搭乗した場合に適用

交付申請

搭乗手続きの際に発行される搭乗券または搭乗証明書、印鑑を持参のうえ、搭乗日から2カ月以内に申請してください。

受付場所：能都・柳田・内浦の各庁舎窓口、鶴川・小木支所

☎企画財政課 ☎62-8503



お得で便利なのと里山空港
年に一度は
東京旅行へ

こちらでも活用ください！

のと里山空港 利用促進協議会

能登地域9市町や経済団体等が実施する、首都圏等との交流事業にかかる経費の一部を補助 ☎076-225-1336

のと里山空港 利用促進同盟会

助成額 往復利用で3,000円/人、片道で1,500円/人
10人以上の団体が対象（ウイング・ネットワーク会員は5人から）
ハッピーバースデー割引：4月1日利用分から対象者が満3歳以上に拡大。誕生月に能登羽田便を往復すると3,000円の助成 ☎0768-26-2366

のと里山空港 4月のイベント

■ 3日⑩
おらが故郷お国自慢～輪島市～
時間 15:00
場所 空港2階ロビー
内容 「輪島高洲太鼓」によるミニコンサート

場所 空港1階
能登の旅情報センター
一家族1個、小学生以下優先、限定50個。
参加料無料です。

■ 10日⑩
のっぴーグラスづくり
「のっぴーのお花見（桜の駅）」
時間 10:00～12:00
13:00～15:00

■ 17日⑩
おらが故郷お国自慢～志賀町～
時間 15:00
場所 空港2階ロビー
内容 「大念寺八幡太鼓」によるミニコンサート



のっぴーのお花見

出店者大募集

のと里山空港 のっぴーフリマ

開催日 5月3日、4日、5日
10:00～15:00
出店資格 ・出店日に20歳以上
・販売を業としていない
・飲食物および動植物、公序良俗に反した物品の販売をしない
出店区画 1.8m×2.7m (3畳)

申込 出店希望日、氏名、住所、電話番号、販売品目をFAXかハガキで申し込む
締切 4月15日17:00必着
☎のと里山空港賑わい創出実行委（県奥能登総合事務所企画振興課）
☎0768-26-2303、FAX 26-2305

頑張る農業者への 支援を拡充します

棚田保全対策事業

農業機械購入助成

農地の保全に必要な基幹作業用機械4種類（耕運機・トラクター・田植機・コンバイン）の購入を支援します。

■事業主体

次の条件を満たす農業者及び認定農業者、認定新規就農者、または3戸以上で構成される任意団体

①町内に在住し、町内の農地で耕作している。

②水稲農家は事業申請年度の作付面積が50㌥以上。任意団体については構成員合計で150㌥以上。畑作農家は事業申請年度の販売額が50万円以上

③（水稲農家のみ適用）農業共済保険に加入し、町の生産数量目標に即している。



■補助率及び上限額

申請者経営規模	上限額	補助率	
		農業者	認定農家等
作付面積 50㌥以上100㌥未満 年間販売額 50万円以上100万円未満	20万円	10%	15%
作付面積 100㌥以上400㌥未満 年間販売額 100万円以上400万円未満	30万円		
作付面積 400㌥以上1000㌥未満 年間販売額 400万円以上500万円未満	50万円		
作付面積 1000㌥以上 年間販売額 500万円以上	100万円		

農業振興作物産地強化支援事業 農業用ビニール ハウス購入助成

管内のJAで振興している作物を付ける、ハウスの購入に対する支援をおこないます。

■事業主体

町に本店、支店を置く農業協同組合および認定農業者・認定新規就農者

■対象作物

園芸作物

※水稲育苗ハウスは除きます。

■補助率および上限額

20%、20万円

ブルーベリー 植栽経費助成

ブルーベリー 植栽経費助成

ブルーベリーの苗木植栽に係る経費の一部を助成します。やなぎだブルーベリー生産組合（年会費3,000円）に加入することが条件となります。

■助成内容

・苗木補助 1,000円/本
（植栽本数は20本以上から対象）
・資材費補助
500円/本（植栽本数20～49本）
1,000円/本（植栽本数50本以上）

認定農業者と町長が 農業の未来を語りあう



農業振興に向けてアイデアを提案する農業者

認定農業者と町長の懇談会が2月17日に役場能都庁舎で開かれ、町内の農業者約40人が意見や要望を述べました。第1部は畜産と酪農家、第2部は水稲・畑作・菌床シイタケ栽培に携わる人が参加しました。参加者からは担い手確保や能登高校との協働など、様々な要望や提案が投げかけられました。持木町長は菌床シイタケの産地強化策や米のブランド化に取り組む方針を示しました。農林漁業が子どもたちの夢の持てる職業となるような政策や、役場の課を横断した連携強化などについて考えを述べました。

地域おこし協力隊と共に 元気な地域づくりを目指しませんか

地域おこし協力隊は現在、ふるさと振興課を拠点に町内全域で活動を行っています。新たに町内の地区や地域づくり団体等に活動拠点を置き、その地区に深く関わる隊員を配置することになりました。

地域おこし協力隊を受け入れ、地域に潜在する資源や魅力を再発見し、協力隊との「地域磨き」で元気な地域を目指しませんか。

募集地区・団体数：1地区

協力隊配置要件

- ① 協力隊を必要とする明確なニーズがあること
- ② 協力隊と地域住民をつなぎ、隊員の活動をサポートする人材（世話役）がいること
- ③ 受け入れ地域や団体で、協力隊員の住居を用意できること
- ④ 活動地域の活性化が期待できること
- ⑤ 協力隊活動終了後の雇用創出が期待できることなど

隊員の配置・活動内容

地区や地域づくり団体の事務所、施設などを拠点に、地域のニーズや団体の活動内容に沿った業務に従事します

申込 4月18日(月)までに「配置要望書」を提出してください。後日、書類とヒアリングによる審査を行います。

☎ふるさと振興課 ☎(62) 8532

能登での定住・移住・創業を応援します

☎ふるさと振興課 ☎62-8532

U・Iターン者と新規学卒者の雇用確保のため、給与の一部を助成し、定住を促進

雇用促進助成金

助成対象者

町内に住所を有する新規学卒者や住所を有してから1年以内のUターン者・Iターン者を雇用する町内に事業所を持つ企業・団体

助成条件

- ① 雇用者を1年以上雇用する計画がある企業・団体（交付は7カ月目から）
- ② 雇用者の勤務地が町内であること
- ③ 雇用者が正社員と同等の雇用で、雇用保険適用・社会保険、健康保険に加入していること
- ④ 対象労働者は18歳以上であること

助成金額 1人につき、月額基本給の1/3
(限度額50,000円×6カ月分)

定住促進助成金

助成対象者

雇用促進助成金の対象となった企業・団体、その他町長が認める企業・団体等により雇用され1年を経過する人

助成条件

定住促進緊急助成金の対象になってから2年以上、町内に定住する意志のある人

助成金額 100,000円
(申請年度末50,000円、翌年度末50,000円)

町内への定住・移住を促進し、地域活性化

ふるさと定住 住宅助成金

助成条件

- ① Uターン・Iターンし、自らが定住すること
- ② 20歳以上であること

助成対象者

- ① Uターン者
- ② Iターン者

助成金額

- ① 新築住宅助成金 上限150万円
- ② 中古住宅改築助成金（購入して入居）
改築工事費の1/2・上限100万円
- ③ 中古住宅改築助成金（賃貸での入居）
改築工事費の1/2・上限50万円
- ④ 実家等改築助成金
改築工事費の1/3・上限50万円
その他、申請者を除く、転入する家族1人につき助成金を10万円加算します。

発展性を持って創業や事業継承する人を応援

創業・継承事業補助金 新設

助成条件

- ① 新事業所等の開設に必要な資金に充てるため、町内の金融機関から融資を受けること
- ② 町に住所を有している人で、かつ、生活の実態があること（見込みの者を含む）

補助金額

- ① 「新事業所等の開設、拡充や拡大等に要する経費の1/2に相当する額」または「融資額」のいずれか少ない金額 上限300万円
- ② 対象融資の利息の1/2に相当する額 上限10万円
(利息補助期間は3年間、上限30万円)

ふるさと空き家情報登録物件を募集しています

空き家を所有していて「当分住む予定がないので貸したい」「もう住まないで売りたい」と思っているみなさん、空き家登録しませんか。

「能登町ふるさと空き家情報」事業は、貸したい・売りたいという物件を町に登録申請し、町が委託している「のと宅地建物取引業組合」が登録可能か調査し、空き家情報のホームページに掲載します。

空き家のさらなる登録を図るため、家財道具の処分費用を助成する「空き家家財道具等処分助成金」を新設しました。「家に荷物があるから」と考えていた人はこの機会にご検討ください。詳細はふるさと振興課までお問い合わせください。

☎ふるさと振興課 ☎62-8532

町定住促進協議会事務局 ☎62-0260

能登町ふるさと空き家情報
<http://notolife.com/>

能登町空き家

検索

「地域おこし協力隊」とは

人口減少や高齢化が進む地域に都市部の人材を配置し、地域力の維持・強化を目指す取り組みです。活動期間は最長3年間で、地域の人と共に活動し、定住・定着を図ります。町では現在、2人の隊員が町内の地域づくり団体の支援や、移住・定住支援、特色ある旅行商品の企画やPR等の活動など、町内の幅広い分野で活動しています。

配置地区・団体例	活動例
1次産業等に 従事する団体 など	・新規作物導入支援、販売支援 ・地産地消支援 ・農林業等技術取得（後継者育成）
地域づくりに 関係する団体	・地域行事やイベント企画・支援 ・地場製品の開発・販売 ・地域の情報発信による活性化 ・都市との交流事業、教育交流事業の支援 ・移住者受入促進活動

配置団体や活動例はあくまで一例で、募集团体は様々な分野が対象です。

平成27年度の移住者数

小学校区	移住者数
宇出津	3組・3人
松波	1組・6人
小木	1組・1人
柳田	2組・3人
計	7組・13人



皆様のご協力のおかげで、お試し移住や就業体験など、多くの事業を実施できました。今年度もお願いします。

第六回 能登町移住レポート 1年間で7組13人が町に移住 これからもご協力お願いします

能登町定住促進協議会は、昨年4月に発足し、7月に本格始動しました。皆様のご協力により1年間活動を行うことができました。おかげさまで多くの方が移住開始することができました。

今年度新たな取り組みとして、仕事と住まいのスムーズなマッチングのために、移住希望者向けの職業体験や移住体験ツアーを開催します。すぐに入居できる空き家の確保など、さらなる移住・定住を促進するために活動していきます。引き続きご協力をお願いします。

町定住促進協議会事務局

(役場能都庁舎2階)

☎(62) 0260

☎(62) 0260

平成28年4月1日付

能登町 人事異動

能登町役場職員の4月1日
付人事異動は、3月23日に内
示されました。

■課長級

▽角修一（議会事務局次長）▽
赤阪浩幸（総務課長兼秘書室
長）▽安宅義弘（監理課長）
▽干場勝（税務課長）▽寺下
昇（広報情報推進課長）▽大
鷲克宏（町民課長）▽桶間実
（農林水産課長兼農業委員会
事務局次長）▽小島忠浩（建設
課長）▽田代信夫（ふるさと
振興課長）▽大庭毅（上下水
道課長）▽中嶋久嘉（内浦庁
舎長併任解除）▽大松敏明（公
立宇出津総合病院事務局次長）
■課参事級
▽本谷敏博（鶴川支所長）▽
北畠弘信（環境対策課参事）

■課長補佐級

▽長尾淳浩（議会事務局次長）
▽向井豊人（総務課長補佐兼
危機管理室長）▽中橋俊紀（監
理課長補佐）▽中敏和（税務
課長補佐）▽鶴垣厚夫（町民
課長補佐）▽橋本直博（健康
福祉課長補佐）▽福田すみ子
（同課長補佐）▽西谷幸一（同
課長補佐）▽角谷重弘（農林
水産課長補佐）▽鏡島敏雄（同
課長補佐）▽橋谷久司（農業
委員会事務局次長）▽内糸英
和（建設課長補佐）▽真智芳
郎（ふるさと振興課長補佐）
▽山下栄治（同課長補佐）▽
辻正幸（上下水道課長補佐）
▽垣内芳明（会計課長補佐）
▽諸角勝則（公立宇出津総合
病院事務局課長補佐）

■主幹級

▽仲谷宗（企画財政課主幹）
▽道下政利（企画財政課主幹）
▽石平哲巳（税務課主幹）▽
小原信幸（広報情報推進課主
幹）▽小路芳宏（健康福祉課
主幹）▽武田英雄（同主幹）
▽和田いずみ（同主幹）▽浦

田政彦（環境対策課主幹）▽
吉村泰輝（農林水産課主幹兼
地域戦略推進室主幹）▽二又
敏晴（農林水産課主幹）▽下
谷内哲次（同主幹）▽大畑幸
夫（建設課主幹）▽新出和也
（上下水道課主幹）▽山下安
子（会計課主幹）▽浜本悟（教
育委員会事務局主幹）▽折坂
昭夫（公立宇出津総合病院事
務局主幹）

■係長級

▽浜谷真由美（議会事務局係
長）▽槻泰成（総務課係長）
▽道下康郎（同係長）▽大平
哲也（総務課危機管理室係長）
▽山根剛（同庁舎建設室係長）
▽岩井芳美（鶴川支所係長）
▽坂本賢太郎（企画財政課係
長）▽灰谷貴光（企画財政課
地域戦略推進室係長）▽南山
寛幸（税務課係長）▽川口浩
喜（同係長）▽嶋垣英和（同
係長）▽蔵前雅子（同係長）
▽喜多隆志（町民課係長兼地
域戦略推進室係長）▽布浦洋
平（健康福祉課係長）▽吉田
真紀子（同係長）▽林誠（同
係長）▽小川直美（健康福祉

課係長（石川県後期高齢者医
療広域連合派遣）▽橋本信
康（環境対策課係長）▽多賀
千鶴子（農林水産課係長）▽
浜野隆佑（同係長）▽高戸直
美（同係長）▽寅松伸也（同
係長）▽田中嘉人（同係長）
▽刃田利洋（農業委員会事務
局係長）▽平茂之（建設課係
長）▽上野住男（同係長）▽
吉田源一郎（ふるさと振興課
係長）▽与野井斗史（同係長）
▽大平均（上下水道課係長）
▽寺下由朗（同係長）▽山本
秀明（教育委員会事務局係長）
▽乙川恵（宇出津公民館係長）
▽石淵和人（公立宇出津総合
病院事務局係長）

■主査級

▽池田紘一（税務課主査）▽
小坂陽一（税務課主査（奥能
登地区地方税滞納整理機構派
遣））▽清間洋（町民課主査）
▽時長弘志（建設課主査）▽
高山智美（ふるさと振興課主
査）▽中宮篤志（上下水道課
主査）▽蓑島阿貴子（公立宇
出津総合病院事務局主査）▽
宮谷内貴紀（同主査）

■主事級

▽谷内琢哉（総務課主事（石
川県総務部市町支援課派遣）
▽田形綾香（総務課危機管理
室主事）▽蔵裕一郎（小木支
所主事）▽葛恵一（企画財政
課主事）▽寺口智之（広報情
報推進課主事）▽朝川千春（町
民課主事）▽上野一也（健康
福祉課主事）▽奥野歩（同主
事）▽川原永靖（同主事）▽
道下奈々（農林水産課主事）
▽坂下昭徳（上下水道課主事
（内浦浄水場））

■保育所長

▽川岸孝子（しらすぎ保育所
長）

■主任保育士

▽宮本貴美枝（しらすぎ保育
所主任保育士）

■保育士

▽新谷裕子（しらすぎ保育所
保育士）▽桶谷望（同保育士）
▽竹橋綾（ひばり保育所保育
士）▽濱田知子（鶴川保育所
保育士）▽下島尚子（同保育

士）▽橋本裕美子（柳田保育所
保育士）▽坂東橋幸（同保育
士）▽芳野仁美（同保育士）▽
善野智栄（上町保育所保育士）

■技能労務職

▽府中康夫（環境対策課労務
職員（能都埋立処分場））▽
板谷秀一（上下水道課技能職
員（矢波浄水場））▽嵐ひと
み（ひばり保育所調理員）

■看護師

▽中町律子（公立宇出津総合
病院副総看護師長）▽桶谷幸
子（同看護師長）▽中瀬洋子
（同看護師長）▽坂本ひろみ
（同看護師長）▽鶴川節子（同
主任看護師）▽浜上いずみ（同
主任看護師）

■医療技師

▽刀祢浩嗣（主任診療放射線
技師）

■派遣更新

▽松田毅（企画財政課参事（奥
能登広域圏事務組合派遣期間
更新））▽田中洋（環境対策
課係長（奥能登クリーン組合

■新規採用

▽田原総一郎（総務課危機管
理室主事）▽久田孔輝（町民
課主事）▽油谷和樹（健康福
祉課主事）▽石田裕一郎（農
林水産課主事）▽寺下洗平（建
設課主事）▽川崎優（柳田中
学校校務員）▽今井和人（宇
出津小学校校務員）▽竹田義
克（公立宇出津総合病院内科
医師）▽南陽香（同看護師）
▽赤池香奈恵（同看護師）▽
中野綾（同看護師）▽瀬戸こ
ころ（同看護師）▽奥谷菜（同
看護師）▽天吞友紀（同准看
護師）

■勤務延長

▽滝川豊（公立宇出津総合病
院院長兼外科医長）

■任期付更新

▽小森和俊（公立宇出津総合
病院名誉院長兼消化器科医長
（短時間勤務））

■再任用更新

▽下野信行（町参事兼庁舎建

■再任用

▽東崎明美（総務課危機管理
室係長（奥能登広域圏事務組
合消防本部派遣））▽田中孝
（小木支所係長）▽金崎保子
（健康福祉課係長（こどもみ
らいセンター））▽大門康博
（環境対策課担当課長（奥能
登クリーン組合派遣））▽平
彦邦（環境対策課係長（多目
的交流センター所長））▽道
下可長（環境対策課係長（衛
生センター所長））▽畝村義
夫（ふるさと振興課係長（定
住促進協議会事務局長））▽
山崎忍（上下水道課係長（矢
波浄水場））▽上田三三夫（建
設課技能職員）▽川口晴雄
（上下水道課労務職員（五十
里浄水場））▽辺焼幸弘（小
木中学校校務員）▽三宅章
子（ひばり保育所保育士）
▽山岸喜美子（公立宇出津
総合病院看護師）▽谷野ま
ち子（同看護師）▽山岸由
紀子（同看護師）▽西紀
子（同准看護師）

■3月31日付退職者

▽谷内利明（議会事務局次長）
▽田原岩雄（総務課長兼能都
庁舎長兼秘書室長）▽大門康
博（監理課長）▽道下可長（税
務課長）▽畝村義夫（広報情
報推進課長）▽小畑純夫（町
民課長）▽平彦邦（農林水産
課長兼柳田庁舎長兼農業委員
会事務局次長）▽小坂智（ふる
さと振興課長）▽浅井弘之（上
水道課長）▽田中孝（小木
支所次長）▽数下欣子（町民
課能都サービス室長）▽鈴ヶ
嶺明英（健康福祉課長補佐）
▽山崎忍（上下水道課長補佐
（内浦浄水場））▽田中郁枝（議
会事務局主幹）▽平美代子（鶴
川支所主幹）▽東崎明美（町
民課主幹）▽金崎保子（健康
福祉課主幹（こどもみらいセ
ンター））▽宮下和子（松波
公民館主幹）▽四方葵（建設
課技師）▽井澤昇（教育委員
会事務局学芸員）▽木本泰雄
（総務課主事（奥能登広域圏
事務組合消防本部派遣））▽
上田三三夫（建設課技能職員）
▽川口晴雄（上下水道課労務

